

## 不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年10月27日
市町村	室蘭市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所を騙る者から、「還付金があります。手続きが本日までなのでこれから教える携帯電話番号に連絡してください。」との連絡があった。</p> <p>被保険者がその携帯電話番号に連絡したところ、男が電話に出て、銀行と口座番号を聞かれたが、その時点で不審に思ったため、「結構です。」とこちらから電話を切ったとのこと。</p> <p>本人は、市役所からは文書にて通知が来ることや高額療養費等は登録口座に振り込まれること、そもそも還付金等の該当も無いことを認識していたことから詐欺であると気付くことができ、被害は無かった。</p>
対応	<p>報道等にもあるように市内でも特殊詐欺の電話がかかってくる状況を説明し、今後も同様の電話に注意するよう伝え、警察への情報提供を促した。</p>

②

発生日	平成28年11月7日
市町村	美唄市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所健康福祉課のサカイを名乗る者から、「以前書類を送ったが手続きがされていない。2万円ほど戻る。」との電話があった。</p> <p>一旦電話を切られ、折り返し電話をすることだったが、いつまで待っても電話が来ないので、市役所に連絡したとのこと。</p>
対応	<p>保険料等の還付が無いかを調べるため、相手方の名前を尋ねたところ、名乗りたくないとのことで状況は調べられなかった。</p> <p>市役所に健康福祉課という名の部署はなく、サカイという職員もいないこと、併せて、今後同様の電話があった場合は市役所に確認の電話をしていただくか、警察に通報するよう伝えた。</p> <p>また、市民の防犯に係る担当業務課(生活環境課)へ情報提供を行った。</p>

③

発生日	平成28年11月9日
市町村	石狩市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に札幌大受付センターのコミヤを名乗る者から、「あなたの期限切れの保険証を他人が使っているようだ。」と電話があった旨、市役所に連絡があった。警察にも相談済み。</p> <p>担当者が保険証の交付履歴を確認し、再交付履歴が無いことを伝えた。</p> <p>同日、国民健康保険の被保険者宅にも同様の電話があり、後で道警の者から電話が行くので指示に従うよう言われたが、不審に思い、その方が直接、札幌大に確認したところ、コミヤという者は存在していなかったとのこと。</p>
対応	<p>直接的な金銭の話は出ていないが、何らかの詐欺に関わることもかもしれないので、今後は道警を名乗る者から電話が来ても無視し、電話帳に載っている警察の電話番号に連絡するようお伝えした。</p>

④

発生日	平成28年11月14日
市町村	釧路市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所保険課のタケダを名乗る者から、「保険料の払戻しが25,740円あり、10月末で期限が切れているが申請がされていない。」との電話があった。</p> <p>本人は書類が送られてきた記憶がなく、また送ると言われ電話を切ったが、不審に思い、市役所に問い合わせたとのこと。</p>
対応	<p>被保険者に保険料の還付及びその額の高額療養費も発生していないこと、そのような電話はかけていないことを伝えた。</p> <p>詐欺の可能性があるので、再度電話がかかってきたり書類が送られてきた際は市役所に問い合わせる等、十分に注意していただくよう伝えた。</p>

⑤

発生日	平成28年11月14日
市町村	室蘭市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所の「ミハラ」と名乗る男から、「累積医療費の返還が合計で22,560円発生している。緑色の封書で案内を送っているが、まだ手続き出来ていない。」と電話があった。</p> <p>本人は今まで、それほど多くの医療費を払ったことが無いため不審に思い、書類をもう一度送ってほしいと依頼すると、それは出来ないと言われたとのこと。</p> <p>電話の発信者を確認するため、市の保険年金課に確認の電話があったもの。</p>
対応	<p>担当課で調べたところ、被保険者の高額療養費の払戻しは発生しておらず、保険料の還付等も無かった。</p> <p>本人には詐欺電話の可能性が高いため、今後も怪しい電話がかかってきた際は、市役所に問い合わせるよう助言した。</p> <p>同日、同様の相談が室蘭市に5件入っている。</p>

⑥

発生日	平成28年11月16日
市町村	室蘭市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所を名乗る者から、「平成22年から平成27年までの医療費を払い過ぎていたようなので還付があります。約2万8千円です。」との連絡があった。</p> <p>銀行名を聞かれたため不審に思い、本当に市役所の者かと尋ねたら、「このお金はいらぬのか。」と言われた。</p> <p>電話を切った後、非通知着信だったことが判明、市役所関係からの電話で非通知はおかしいと思い、市役所に確認の電話をかけたとのこと。</p>
対応	<p>報道等にもあるように、市内でも特殊詐欺の電話がかかってきている状況を説明し、今後も同様の電話に注意するよう伝え、警察や銀行への情報提供を促した。</p>

⑦

発生日	平成28年11月16日
市町村	旭川市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所の職員を名乗る男から、「過去5年間分で2万円ほどの還付金がある。1月に書類を送っているが手続きされていない。振り込みするので口座のある金融機関を教えてください。」と電話があり、金融機関名を教えた。</p> <p>口座番号までは教えていないが、確認のため、市役所に電話したとのこと。</p>
対応	<p>過去に還付金は発生しているが、既に還付済みであり、詐欺の電話であることを説明した。</p> <p>今後も同様の電話に注意するよう、また、警察にも相談するよう促した。</p>

⑧

発生日	平成28年11月16日
市町村	旭川市
概要	<p>市役所国民健康保険課の「タケダ」を名乗る男から、「医療費の払戻しが2万円ほどあり、今日が申請の期限である。書類を送っているが確認しているか。」との電話あった。</p> <p>被保険者が見ていないと伝えると、「書類がないと市役所では手続きできないので、取引のある銀行から直接電話させる。」と言われた。</p> <p>被保険者は不審に思い、自分で市役所に確認する旨を伝えて電話を切った。</p>
対応	<p>当課に「タケダ」という職員はいない。還付金もないことから、詐欺の電話であることを説明した。</p> <p>併せて、警察への情報提供を促した。</p>

⑨

発 生 日	平成28年11月16日
市 町 村	旭川市
概 要	市役所市民課を名乗る男から、「7月に医療費の還付のお知らせを送っているが、申請が無い。」との電話があった。 被保険者の妻が対応していたので、「主人に代わります。」と言うと、「また送ります。」と言って電話は切れた。
対 応	還付金はなく、詐欺の電話であることを説明した。 併せて、警察へ情報提供するよう促した。

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022